

小笠原村緊急生活支援金申請書

小笠原村長 殿
申請者（世帯主）

※太枠内に、黒のボールペンでご記入ください。

(フリガナ) 氏名		チジマ タロウ 父島 太郎			携帯 電話番号	090 (XXXX) 9999
住所		東京都小笠原村父島字清瀬 清瀬〇住 〇〇 - 〇〇				
受取方法		1 口座振込 2 窓口給付		※受取は、原則として世帯主義の口座振込です。 止むを得ない事情がある場合のみ、2を選択してください。		
振込 先口座	金融機関 (ゆうちょ銀行除く)	銀行 竹芝	信用組合 農協 労働金庫	本店 支店 出張所	預金種目	口座番号 (右づめでご記入ください)
	ゆうちょ銀行	貯金通帳の見開き左上またはキャッシュカードに 記載された記号・番号をお書きください。			1 普通 2 当座	8 7 6 5 4 3 2
	(フリガナ) 名義人	チジマ タロウ 父島 太郎			※記入不要	

◎振込は原則として世帯主の銀行口座に限ります。通帳の世帯主の名義及び口座番号の確認が出来るページのコピーを1通添付してください。

◎郵送申請の場合
申請者が本人であることを確認するため、以下のいずれかの書類のコピー1通を同封し、レを付けてください。
 運転免許証 健康保険証 パスポート マイナンバーカード（表面のみ） 在留カード

新型コロナウイルス感染症対策の影響で収入が減少した理由をなるべく詳しく記入してください。

記入例（飲食店アルバイト）
私は父島の飲食店〇〇でホール系のアルバイトとして働いています。
感染症対策の影響により、営業時間短縮となり、ホール系の私は勤務時間が半分しかありません。
去年のこの時期は月に150時間くらい働いていましたが、この4月は80時間ほどしか働けず
月収は8万円でした。

記入例（宿泊施設経営）
私は母島で宿泊施設〇〇を経営しています。
感染症対策の影響により、内地からの来客が途絶えました。
去年のこの4月はおおよそ50名ほどの宿泊者があり、売上げも100万円くらいありました。
しかし今年の4月の宿泊者は10名、固定費を除くと手元にはほとんど残りません。

上記のとおり、「調査同意書」「支援金額申告書」「収入がわかる書類」「通帳の写し」等を添えて支援金の給付を申請します。

令和2年5月1日 申請者（世帯主）署名 父島 太郎 印

代理人として指定できる者は、申請者と同一世帯の世帯構成員、法定代理人などに限られます。

代理人	(フリガナ) 氏名	生年月日	関係	住所	携帯電話番号
		1. 大正 2. 昭和 3. 平成			()

上記の者を代理人と認め、支援金の申請を委任します。

令和 年 月 日 世帯主署名 印